

# 元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

## 元気で歩こう会 都・県境を歩き冬鳥を探そう

21.1.8



東久留米駅→新川→落合川→浅間町⇒立野川⇒栗原⇒浅間神社⇒小野殿淵弁天⇒黒目川・落合川合流点⇒東部地域センター  
約5キロ。

新しい年の第一歩に相応しい好天に恵まれ、48名もの大勢で都・県境を散策し、冬鳥を探した。



自己紹介、コース説明、準備運動。

年の初めに、  
雲が天空に向かって翔び進むさま。

今年も元気で歩きたいとの誓いをこめて…



ワカケホンセイインコがその竹林に群れでいる。アフリカからアジアにかけて広く分布するインド南部スリランカ原産のオウムの仲間。

ペットとして輸入され、それが野生化したそうで、東京都では1965年から観察され始め、1985年現在で800羽を越えているようだ。  
市内では柳窪で一昨年見たことがある。

ひばりが丘の駅周辺から北へ向かって行くと、埼玉県新座市との境界に出る。  
左側が東京都、右が埼玉県である。埼玉県に商店が建ち、東京都は畠である。地価の差だろうか、面白い光景である。



浅間神社は「あさま」といい、湧水が浅くまをなして流れ、農耕に役立つようにと感謝と恩恵をささげた信仰で、本やしろは静岡県富士宮にある。

江戸初期、鷹匠頭であった小野久内吉次の屋敷跡に弁天様が祀つてある。  
屋敷から落合川へ向かった淵をいまも小野殿淵という。

落合川に出たら、いきなり見慣れないカモに出会う。  
アヒルだそうだ。  
そういえば、アヒルはマガモを飼育化したものでしたね。先祖帰りしたのでしょうか。



ヒドリガモ♂

これも珍しいかもである。

ヒドリガモ♀

冬鳥に出会い、最後は合流点でカワセミまで出迎えてくれた。  
次回2月の市内散策は、再度、冬鳥を訪ねて清瀬・金山緑地公園を予定している。  
2月12日(木)9:30  
集合場所 東久留米駅2F改札口前